

レポート 646

Yu W et al. Lack of evidence for obesity paradox in patients with cardiovascular disease: A UK Bio-Bank cohort study

[要点] Obesity Paradox は議論の的となっている。本研究は、体脂肪率(BF%)および central obesity[(BMI で調整された(waist-to-hip ratio、WHRadjBMI)]を用いて、Obesity Paradox の有無を明らかにすることを目的として実施した。また、BMI、BF%、および WHRadjBMI と心血管疾患(CVD)死亡率との間の関連を探る目的で、Mendelian randomization を用いた。

UK Biobank から CVD を有する者 85,926 人を対象とし、BMI、体脂肪率(BF%)、およびウエストヒップ比調整 BMI(WHRadjBMI)と CVD 死亡率との関連を前向きに評価した。BMI、BF%、および WHRadjBMI の多遺伝子リスクスコア(PRS)は、Mendelian randomization 解析における操作変数として使用した。

追跡期間の中央値 13.6 年の間に 5432 人の CVD による死亡が認められ、過体重およびクラス I 肥満の範囲の BMI は死亡率の低下と関連していたが、クラス II 以上の重度の肥満は死亡率の増加と関連していた。しかし、体脂肪率(BF%)および WHRadjBMI が増加するにつれて死亡率も増加するという線形傾向がみられた。既知の CVD 患者において、肥満関連 PRS の増加が CVD 死亡リスクの低下と関連する明確な証拠はみられなかった。

以上より肥満度の増加は CVD 患者において死亡予防効果はみられない。これまでに報告された観察研究における肥満パラドックスは、交絡、その他のバイアスの結果である可能性がある。

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/40726433/>

レポート 647

Wu Z et al. Association of Weekend Warrior and Other Physical Activity Patterns With Mortality Among Adults With Diabetes : A Cohort Study

[要点]一般人口集団では Weekend Warrior(週末のみの身体活動実施)と定期的な身体活動実施は、いずれも死亡リスクの低下と関連しているといわれているが、糖尿病患者における関連性は不明。本研究は、糖尿病患者における身体活動パターンと、全死亡、心血管死亡、がん死亡との関連を明らかにする目的で実施した前向きコホート研究で、国民健康面接調査(1997 年-2018 年)を、2019 年末までの死亡記録とリンク。対象者は米国成人で、非活動、不十分な活動、weekend warrior、定期的な身体活動の 4 つのグループに分類した。

その結果、中央値 9.5 年間の追跡期間中に、16,345 人の死亡が記録され、非活動と比較して、各身体活動群の全死因死亡率の多変量調整ハザード比(HR)は有意に低い。そのうち不十分な身体活動群では(HR, 0.90)、weekend warrior (HR, 0.79)、定期的な身体活動(HR, 0.83)。これらの減少は主に心血管死亡率の改善によるものであった[不十分な活動(HR, 0.98)、weekend warrior(HR, 0.67)、定期的な身体活動(HR, 0.81)]。一方がん死亡率の改善はわずかであった[不

十分な活動(HR, 0.88)、weekend warrior(HR, 0.99)、定期的な活動(HR, 0.85)]。

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/40690774/>

レポート 648

Devendra G et al. Differences in COVID-19 Fatality Rates among Ethnic Groups, Hawaii, USA, 2020-2022

[要点]アジア系アメリカ人、ハワイ先住民、および太平洋諸島系民族の COVID-19 死亡は過小評価されている。我々はハワイ州の三次医療機関における患者 5,494 件の電子医療記録を用いて、入院患者の致命率を人種、年齢、ワクチン接種状況、入院時の連続臓器障害評価(SOFA)スコア別に比較した。致命率は人種によって異なり、すべてのグループにおいて年齢の増加と関連。致命率は SOFA スコアの上昇と関連しており、COVID-19 ワクチンの接種回数とは逆相関していた。さらに、アジア系および太平洋諸島系グループで院内死亡率が高く、死亡は年齢の上昇、SOFA スコアの増加、COVID-19 ワクチンの接種 1 回未満と強く関連していた。

https://wwwnc.cdc.gov/eid/article/31/10/24-1070_article?ACSTrackingID=USCDC_331-DM150681&ACSTrackingLabel=Emerging%20Infectious%20Diseases%20Journal%20-%20Volume%2031%2C%20Issue%2010%20-%20October%202025%20Issue%20Now%20Online&deliveryName=USCDC_331-DM150681

<https://wwwnc.cdc.gov/eid/article/31/10/pdfs/24-1070.pdf>

レポート 649 (ERG Open Research)

Newman J et al. Longer term post-hospital morbidity and mortality following admission with COVID-19: a systematic review and meta-analysis

[要点] COVID-19 に関連する急性死亡率および罹患率はよく認識されているが、入院後の長期的な影響については明らかにされていない。本系統的レビューは、COVID-19 による入院患者の退院後の長期的(90 日以上)再入院および全死亡率を systematic review により観察した。その結果、罹患率については 39 研究が対象に含まれた(対象患者数 295,892 人)。メタアナリシスの結果、90 日以上の時点での再入院率は 12%であった。死亡率については 56 研究が対象に含まれた(対象患者数 176,920 人)。退院後の全死因死亡率は 90 日以上の時点で 5%であった。異質性および出版バイアスなど、バイアスのリスクは概ね高く、GRADE 評価による証拠の質は非常に低い。以上より、COVID-19 で最初の入院を生存した患者は、退院後も長期にわたり再入院や死亡のリスクが高いことがわかった。

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/41122419/>

<https://publications.ersnet.org/content/erjor/11/5/01281-2024>

レポート 650 (Clin Infect Dis)

O'Halloran AC et al. The Burden of All-Cause Mortality Following Influenza-Associated Hospitalizations: Influenza Hospitalization Surveillance Network, 2010-2019

[要点] 米国におけるインフルエンザ関連死の推計数は毎年報告されているが、入院中と退院後の死亡負担を含むインフルエンザ関連死の疫学に関する詳細なデータは限られている。本研究の対象は、インフルエンザ入院監視ネットワーク(FluSurv-NET)の 2010-2011 年～2018-2019 年シーズンのデータを用いて死亡例を死亡票と照合し、インフルエンザ入院中または退院後 30 日以内の全死因について、入院中及び退院後の死亡の人口統計学および臨床的特徴を明らかにした。

9 シーズンにわたる入院患者 121,390 人のうち、5.5%が死亡、死亡者の 76%は 65 歳以上、71%は非ヒスパニック系の白人で、34%は基礎疾患を 4 つ以上有していた。インフルエンザ関連の入院患者全体の死亡のうち 48%は退院後に発生、退院から死亡までの中央値は 9 日であった。退院後の死亡頻度は、高齢者、基礎疾患を有する者で高く、死亡した患者のうち、死因がインフルエンザとされた者 37%であり、インフルエンザは、退院後に死亡した患者に比べ、入院中に死亡した患者で死因としてより頻繁に記載されていたが、退院後に死亡した患者では心血管疾患の割合が高かった。以上より、インフルエンザ患者では全死亡率の負担が大きく、退院後 30 日以内の死亡が全体のほぼ 50%を占めていることがわかり、インフルエンザが全死亡率に与える影響をより正確に把握するためには退院後の転帰の把握も検討すべきである。

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/39495002/>

<https://academic.oup.com/cid/article/80/3/e43/7874914?login=false>